

女性起業家創出事業【新潟県上越市】

個別事業費	3,000 千円
交付金額	2,250 千円

地域の実情と課題

当市の人口動態における社会減の内訳をみると、特に女性の転入が少ない傾向があり、若年女性の減少は自然減少にも影響する重要な課題となっている。このため、女性が働きたくなる場、キャリアをいかせる場を創出し、女性の活躍推進や転出超過の状況の改善を図る取組が必要となっている。

事業の特徴

- 市内でコワーキングスペースを運営する民間事業者への業務委託により事業展開
 - ・女性起業家が相談対応する相談窓口の設置
 - ・交流会、セミナーの実施により、創業を検討する女性のコミュニティの形成を支援
- 商工団体や金融機関等で構成する上越創業支援ネットワークと連携した創業支援

事業の効果

- 女性の創業相談窓口を設置し、既に創業した女性起業家が窓口で相談対応に当たることによって、女性が気軽に創業について相談できる環境を整えることができた(女性相談者49人/年)。
- 交流会やセミナーの実施により、起業家の視点を活かしたノウハウの共有や対話のほか、既存コミュニティや事業者等への紹介を行うなど、参加者が気軽に情報収集や人脈づくりが行える場を提供することができた。

目的・目標

起業を多様な働き方の一つの選択肢として確立していくため、女性が起業しやすい環境の整備に取り組むとともに、ひいては女性がいきいきと活躍する社会を実現し、将来的な当市の人口動態における女性の社会減少の改善に寄与することを目的とする。

本事業による相談窓口を通じて起業した女性の総数 20人/年
→実績 2人/年
女性の起業を支援する相談窓口の開設 1か所 →実績1か所

連携団体

- 上越市創業支援ネットワーク
【構成機関】上越商工会議所、(株)日本政策金融公庫、上越信用金庫、(株)第四北越銀行、(株)八十二銀行、(株)大光銀行、新潟県信用組合、新潟県信用保証協会、新井信用金庫

今後の課題

- 一時的な相談対応・案内のみにとどまってしまうこともあったため、市が旗振り役となり、関係各所との連携をさらに強化し、相談者の追跡調査や伴走支援につなげていく必要がある。
- 単発的な交流の場が多く、女性特有のライフステージに配慮した支援が不足しているため、相談者が求めている支援を把握しながら継続的にイベントや交流会などを企画・実施し、サポートの充実に取り組んでいく必要がある。

事業の概要

相談窓口の開設

女性起業家が窓口で相談対応を行い、女性が気軽に創業について相談できる窓口を開設。

月曜日～土曜日(祝日を除く)
9:00～17:00

サポート内容 SUPPORT

- 01 >>> スタートアップイベントおよびセミナーを開催
*セミナーイベントを開催し、品質について学び機会を提供します。
- 02 >>> メンターやコミュニティマネージャーが中心となった連携コミュニティの形成
*高成長志向のコミュニティを形成し、連携も気軽に相談したり一緒に成長できる場を生み出しています。
- 03 >>> スキルアップのための勉強会やイベントを開催
*よりスキルアップな学習を促進するためのスキルアップ勉強会を開催します。
*安心感から仕事を提案できるコーディネーターを育成します。
- 04 >>> ビジネスマッチングやオープンイノベーション
*高成長志向のスタートアップ企業を創出します。
*また、高成長志向のスタートアップ企業やクリエイティブ人材を結びつけることでオープンイノベーションを促進しています。

ご質問・ご依頼はこちら
TEL 050-5527-6242

(相談窓口のチラシ)

イベント・セミナーの実施

イベント・セミナーを実施し、基礎知識や起業家の視点を活かしたノウハウの共有を行った。

実施日	実施内容	参加人数
4月23日	「ファッション女子会」 ・印象を良くするファッションをテーマに、基礎知識やトレンドを学ぶセミナー	10人
11月21日 1月9日	「あきない夜嘯vol. 1、vol. 2」 ・地域の“商い(ビジネス)”とお酒をキーワードに語るトークイベント	15人
2月27日	「何から始める?海外向け“わたし”発信」 ・海外から見た上越の魅力ヒントに、インバウンドの種を掘り起こすセミナー	11人



(SNSでの発信)

女性起業家のコミュニティ形成

交流会を実施し、コミュニティ形成の支援を行った。

実施日	実施内容	参加人数
4月23日	ファッション女子会セミナー後に交流会を実施	10人
5月2日	起業について意見交換や勉強会をしているメンバーで、ビジネス交流キャンプミーティングを実施	13人
1月9日	あきない夜嘯vol. 2トークイベント後に交流会を実施	9人